

リーディングDXスクール事業【AIパイロット校】

和歌山市立西脇中学校（和歌山県）【指定校】

＜校務利用＞ ① Chat GPTで、魅力的な授業のアイデアを得る

授業を考えているとき「生徒をもっと活動させたいな」「同じような活動ばかりで、マンネリ化してきたな」と悩んでいた。

そこで、図のようなプロンプトを入力することで、アイデアを出してもらうことができました。このプロンプトでは、教科、対象学年、目標、時間を設定できるようにしている。

1回の指示で理想通りの結果を出力してくれることはないが、プログラミングとは異なり、話し言葉でAIに指示が出せる。この特徴を生かして、出力結果を見て、パツとしない場合は「他の案を提案してください。」と、しつこく聞き直すことができる。

この案はあくまでも「たたき台」として活用するもので、目の前の生徒の様子に合わせてアレンジしていくことで、自分では思いつかなかった新しい学習活動を作ることができます。

#命令書：

あなたは優秀な教育者です。

以下の制約条件と入力文をもとに、生徒が楽しんで取り組める学習活動を提案してください。

#制約条件：

- ・活動案を2つ提案すること
- ・魅力的なタイトルをつけること
- ・生徒たちが目標を達成できる活動にすること
- ・「導入」「展開」「まとめ」の構成で授業を構成すること

#入力文：

- ・対象：中学2年生
- ・目標：数学の連立方程式の導入授業で利用できる
- ・時間：45分

活動案1：「ミステリー解決！連立方程式チャレンジ」

【導入】10分

1. 生徒たちに「連立方程式」の基本概念とその重要性を説明する。
2. 「連立方程式が実際の生活や仕事でどのように役立つのか」について、具体的な例を挙げる。

【展開】25分

1. 生徒たちに実際の連立方程式の問題を出題し、それを解くための手順を説明する。
2. 生徒たちに「ミステリー解決！連立方程式チャレンジ」という活動を行ってもらう。これは、連立方程式を使って仮想的な事件や問題を解決するもので、生徒たちが連立方程式の理解を深めるためのものです。

【まとめ】10分

1. 活動の結果を共有し、生徒たちの解答と解法を検討する。
2. 連立方程式の重要性とその応用について再度強調する。

活動案2：「連立方程式エスケープゲーム」

【導入】10分

1. 「連立方程式」についての基本的な説明を行う。

プロンプト例

出力文例